

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

放射線治療における看護師の皮膚ケア統一に向けた看護師教育と安全な治療提供への取り組み

1．研究の対象および研究対象期間

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院で放射線治療を受けた患者さん

2．研究目的・方法

放射線治療を受ける患者さんの何人かは、心電図モニタや医療用のテープが貼られていることが見受けられます。放射線治療を行う場合、皮膚に近い部分に放射線があたると皮膚の炎症が起きやすくなり、そこにテープなどを貼ったり剥がしたりすることで、皮が剥けることがあります。間違っ放射線があたる部分にテープを貼ってしまわないように、患者さん自身だけでなく患者さんのケアにあたる看護師がどこに、放射線があたっているか知ることが大切だと考えています。そこで、間違ったケアによる皮膚炎の悪化を防ぐために、看護師への知識教育と情報共有に取り組みます。

皮膚に近い部分に放射線があたることが予測される頭頸部や食道腫瘍の患者さんの入院している病棟を対象に、勉強会の開催や看護師カンファレンスにがん放射線療法看護認定・放射線看護専門看護師として参加します。そして 2024 年度に 60 Gy 以上の放射線治療を受けた頭頸部および食道腫瘍患者さんの、看護師への専門的知識教育と情報共有を行った時期に治療を受けた患者群と、そうでない時期に治療を受けた患者群の放射線治療終了時の治療終了時の放射線皮膚炎を CTCAE Ver4 による grade 評価の平均を集計した比較や、皮膚トラブル件数に優位な差が見られれば、看護師の知識教育と情報共有と皮膚炎や皮膚トラブルの間には関連があると考えます。

3．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 6 月 30 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

カルテ内の放射線治療計画書、放射線治療サマリ、経過表の観察項目、放射線治療に関連した内容が記載された看護記録と診療記録

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

６．研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学病院 氏名 守屋 靖代

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 看護部 外来（泌尿器科）氏名：守屋 靖代

住所：〒142 - 8666 東京都品川区旗の台 1 - 5 - 8 電話番号：03 - 3784 - 8558（泌尿器科外来）